

神納地域まちづくり新聞

神納地域まちづくり協議会 第10号

平成25年11月29日



南大平

南大平集落で10月14日に、児童公園で「鯉っちゃんフェスティバル」が行われました。初めに、語りべの武田美和子さんの南大平にまつわるとんと昔話と大矢平さんから集落の歴史の話を聞き、その後言葉の伝達ゲーム、ゲートボールのゲート通過ゲーム、参加者全員によるジャンケンチャンピオン大会を行いました。次に、名人の指導によるわらの縄ぬい体験を行いました。趣向を凝らしたプログラムに皆さん時間を忘れて楽しみました。その後、会場をセンターに移し懇親会を行い集落の交流を図りました。



山田岩野沢

11月17日に、「山田・岩野沢お笑い収穫感謝祭」が行われました。新潟落語会所属の春野夢人さんのマジックと三流亭楽々さんの落語を楽しみました。春野さんのマジックは、子供たちの突っ込みにタジタジになる場面もありましたが皆さんに大うけでした。楽々さんは元新潟県警の警察官で、平成24年度の社会人落語日本一決定戦で優勝した実力どおり、面白おかしく新潟の方言も入れ、空き巣や振り込め詐欺の被害防止を呼びかけました。皆さん笑っぱなしであったという間の2時間でした。その後、懇親会が行なわれ集落の交流が図られました。



研修視察



11月9日に、西神納地域まちづくり協議会と合同で、山形県川西町玉庭の「玉庭地区交流センター四方山館」へ研修視察に行ってきました。四方山館は平成21年に町から指定管理委託を受けて地区の運営を行っています。初めに組織の立上げから現在に至った経緯・苦労話から、現在は防災、福祉、交流、支援育成の4つの柱に沿った運営を行っていることなどの説明を受けました。今回は特に玉庭地区で行っている交流事業の中から、運動会、雪上レクリエーション、玉庭夏まつり、ひなめぐりについてと地域おこし協力隊についてのお話を伺いました。これからの神納地域の活動にとっても参考になる研修視察でした。



★地域の話題 ◎【鯉上げ：飯岡】

飯岡淡水魚組合で、11月3日に集落の沢田堤で鯉上げを行いました。堤を使わなくなった16年ほど前に集落で堤の利用法を考え、有志12名で鯉の養殖を始めました。楽しみながら毎年5月に種鯉を放流し、11月に鯉上げをしています。餌やりや堤整備、草刈等を行い、今年は7名で泥水を浴びながら1時間ほどで、約150匹の鯉を上げました。中には50cm超え、3.5kgもある鯉もあり、今年は大物揃いで皆さん大喜びでした。集落の皆さんに買ってもらったりしています。



◎【冬の使者が飛来：有明】

有明にあるとら堤公園に、今年も冬の使者の白鳥が飛来しています。とら堤公園に飛来する白鳥の数は年々増えているようで、この日は200羽を超える白鳥が羽を休めていました。日中は餌を求めて田んぼなどへ行ってしまい、堤にはほとんどいなくなりますが、早朝には多くの白鳥を見ることができます。



ご意見・ご感想・問い合わせは、

■ 村上市神林支所
地域振興課自治振興室

担当：斎藤雄一

■ 電話・告知端末

66-6122

■ 自治振興室メール

k.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

ホームページも公開中です！
市のホームページでも各地域の情報を発信中ですので、ご覧ください。